

## 北海道社会学会ニュース

## H. S. A. NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局  
〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目 市民活動プラザ星園201  
北海道NPOサポートセンター気付  
FAX:011-200-0974 Email:socio@npo-hokkaido.org 担当 菅原  
郵便振替口座 02760-3-3085

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION  
c/o Hokkaido NPO Support Center,  
ShiminKatsudo Plaza Seien 201, Minami8 Nishi2, Chuou-ku, Sapporo  
064-0808 JAPAN URL <http://www.hsa-sociology.org/>

編集責任者：野崎剛毅（庶務理事） 札幌国際大学短期大学部 y-nozaki@ts.siu.ac.jp  
〒004-8602 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号 TEL 011-881-8844 (2809)

## 第66回 北海道社会学会大会について

第66回北海道社会学会大会は2018年6月9日（土）に、北海道教育大学旭川校（開催校担当は角一典会員）で開催します。大会プログラムはニュース次号（5月中旬発行予定）に掲載します。

## シンポジウムについて

テーマ：「観光の国際化と相互理解（仮）」

北海道では外国からの観光客が急激に増加しています。特に観光地では外国人と接する機会が多くなっています。観光客の増大は大いに歓迎されますが、マナーや習慣の違いや相互の無理解による軋轢が様々な場面で現れてきています。他方、ナショナルリズムが強調される社会的雰囲気があり、こうした軋轢がそれと安易に結び付けられるきらいがあります。本シンポジウムでは、相互の理解のためにどのような問題と対策がありうるかを議論したいと考えます。

報告者、討論者は現在選定中です。

## 一般報告の申し込みと報告要旨の提出について

一般報告をご希望の方は、下記の要領に従って、  
(1) 報告の申し込みと (2) 報告要旨の提出をお願いいたします。

## (1) 一般報告の申し込み

- ①本学会ホームページより「報告申込書2018」（Word版）をダウンロードしてください。
- ②同用紙に必要事項を記入のうえ、研究活動委員会（担当：高田洋委員長、e-mail: htakada@sgu.ac.jp）まで電子メールの添付書類でお送りください。ファイル名は「報告申込書2018○○○○.doc」（○○○○は報告代表者の氏名の漢字表記）としてください。
- ③申し込み期限は2018年4月16日（月）10:00（期限厳守）とします。2018年4月14日（土）までに2017年度（2017年6月請求）までの会費を、かならず郵便振替によって完納してください。完納されていない場合は報告できません。

④研究活動委員会は申し込みのメールを受領後、その旨の返信メールをお送りします。数日たっても返信メールがない場合は委員会へご確認ください。

## (2) 一般報告・シンポジウム報告要旨の提出

①以下の書式でWordによって報告要旨を作成し、研究活動委員会（担当：高田洋委員長、e-mail: htakada@sgu.ac.jp）まで添付書類でお送りください。ファイル名は「報告要旨○○○○.doc」（○○○○は報告代表者の氏名の漢字表記）としてください。なお、タイトルや報告者は、報告申し込み時と完全に一致させてください。この段階での変更はできません。【書式】A4版1頁40字×40行を2頁までとします。1枚目は上7行に、報告のタイトル<14ポイント>（必要に応じて副題<12ポイント>）、所属と氏名<12ポイント>を記入して下さい。本文は<10.5ポイント>でお願いします。文字フォントは、和文は明朝体、欧文はcenturyを使用し、ページ設定における余白は、上25ミリ、下25ミリ、左25ミリ、右25ミリにしてください。なお、要旨集のフォーマットは北海道社会学会のホームページよりダウンロードできます。

②要旨原稿の提出期限は、2018年5月7日（月）10:00（期限厳守）とします。

【お願い】①報告の申し込み、報告要旨の提出は期限を厳守してください。例年遅れる方がいらっしゃいますが、学会の方針として、理由の如何を問わず、遅れた場合はいっさい報告できないことになっております。②報告資格があるかどうか、規程に従って例外なく対応させていただきます。早めに会費の完納等をお願いいたします。③担当者に直接申し出る・手渡しするなど、上記の方法以外での申し込みや提出はできません。

**2017 年度第 2 回理事会報告**

日 時：2018 年 2 月 27 日（火）18:30～20:15

会 場：札幌国際大学サテライトキャンパス

出席者：平沢会長、高田・品川・小内・梶井・今井・野崎の各理事（田島委員は欠席）

**1. 編集委員会（田島委員長欠席により今井委員）**

## 1) 『現代社会学研究』第 31 号の編集状況について

・自由投稿論文：審査結果と、その後の進捗状況について報告があった。

・書評：進捗状況について報告があった。

## 2) 研究ノートの取扱について

・理事会での意見交換を参考に、編集委員会で引き続き審議を続けることとなった。

## 3) 寄稿論文等の査読について

・理事会での意見交換を参考に、編集委員会で引き続き審議を続けることとなった。

**2. 研究活動委員会（高田研究活動委員長）**

## 1) 2018 年度学会大会について

・大会開催校・開催日程・シンポジウム・スケジュール等について報告があった。詳細は本ニュース冒頭の記事参照。

## 2) 2019 年度第 67 回大会開催校について

・過去の開催状況等を踏まえて会長が検討をすすめることとなった。

**3. 会計（品川会計担当理事）**

## 1) 会費納入状況

・会費納入済 93 人、未納者 40 人

・未納者への納入依頼について検討をおこなった。

## 2) 予算執行状況

・収支状況について報告があった。

**4. 庶務（野崎庶務理事）**

## 1) 会員異動について

・新入会員、退会会員はともに 0 人。

## 2) 北海道 NPO サポートセンターとの契約について

・平沢会長・品川会計担当理事・野崎庶務理事がサポートセンターを訪問し、契約更新を行うこととなった。

**5. その他**

## 1) 「研究活動委員会規程」改定の提案について

・6 月の総会において提案することとなった。

## 2) 次回理事会の日程について

・大会当日に北海道教育大学旭川校で開催する。

**会員情報の更新について**

住所や所属が変更になったときは、遅滞なく郵便かメールで事務局（[socio@npohokkaido.org](mailto:socio@npohokkaido.org)）までお知らせください。その際、e-mail アドレスもお忘れなくご登録ください。

**会費の納入について**

学会活動費用のコスト削減とともに、学会収入の安定化が課題となっております。

2017 年度会費（2017 年 5 月請求）および未納分会費について、すみやかに振り込み手続きをお願いします。

郵便振替用紙 [郵便振替口座 02760-3-3085]

年会費 一般会員 6,000 円

学生・院生会員 4,000 円

2017 年度会費を納入されていない方には、機関誌第 31 巻（2018 年 6 月発行）をお渡しできないとともに、次回の大会で発表の申し込みもいただけません。なお、5 年間滞納されると、自然退会の扱いとなります。ご注意ください。